

# 議題 1

令和4年8月24日  
 学校教育部健康教育課

## 選択制のデリバリー方式の解消に向けた食缶による給食提供の開始について（報告）

### 1 概要

令和4年1月に報告した「学校給食における選択制のデリバリー方式の解消に向けた取組について」において掲げた取組として、本年度の夏休み明けから5校の中学校で食缶による給食提供を開始する。

#### <令和4年度に食缶による給食提供を開始する学校>

学校名	開始日	提供見込食数	取組名	提供事業者
二葉中	8月26日(金)	770食	「広島市学校給食事業協同組合」による食缶方式での給食提供	㈱ひろし本店
大州中	8月26日(金)	500食		
矢野中	8月29日(月)	750食		
宇品中	8月30日(火)	840食		
大塚中	9月1日(木)	810食	五日市地区学校給食センターの受配校拡大	広島アグリフードサービス㈱

### 2 アンケート調査の実施

10月下旬に、上記5校の生徒、保護者及び教職員を対象に、給食の評価や食育面における効果などに関するアンケート調査を実施する。

また、12月の教育委員会議において、アンケート調査の結果など、食缶による給食提供の開始後の状況について報告する。

#### <参考：令和5年度以降のデリバリー方式の解消に向けた取組スケジュール>

開始時期	取組名	対象校数
令和5年4月	自校調理場における親子方式化	4校
	「広島市学校給食事業協同組合」による食缶方式での給食提供	6校
令和5年9月	自校調理場における親子方式化	4校
令和6年4月	「広島市学校給食事業協同組合」による食缶方式での給食提供	13校
令和7年度中	可部地区学校給食センターの拡張建替え	11校